

連携室だより

第25号

2019/10/21

市立輪島病院 地域医療連携室

〒928-8585

石川県輪島市山岸町は1番1地

tel:0768-23-0667 fax:0768-23-0668

email:renkei@city.wajima.lg.jp

10月を迎え、朝夕はめっきり冷え込むようになりました。皆様、お体の調子はいかがでしょう。石川県は9月中旬に、インフルエンザが流行期に入ったと発表がありました。インフルエンザの流行開始は、昨シーズンより2ヶ月以上も早くなっているとのこと、手洗いやマスクの着用など感染を防ぐ対応を徹底し、疑わしい症状がある場合は、早めに医療機関を受診しましょう。



研修医の先生方からメッセージを頂きました♪

金沢大学附属病院研修医二年目の杉原史紘と申します。初期臨床研修の地域研修としてここ市立輪島病院で研修させていただきました。研修では通常の病棟管理に加え、拙いながらも外来診察や救急対応をさせていただきました。非常に多くの患者さんが来院されていたり、大学病院の細分化された専門科とは違い内科の中で科の垣根を超えて様々な分野の疾患を診る必要があったりと、非常にためになりました。患者さんの担送も行い、救急車で1時間以上かけて他の病院へ転送するという金沢では得難い経験をすることも出来ました。またへき地診療研修として、舩倉診療所にも行かせていただきました。金子先生ただお一人で診療所を切り盛りされていて、診断や治療、検査などもこなしている姿を拝見しました。医療品や検査品などの運搬も船の運航に左右される中、診療所では科の区別なく金子先生があらゆる訴えを診察されており、幅広い知識と手技が求められることを知りました。実際私も船の欠航で滞在が伸びる経験をしました。輪島病院での地域研修は1ヶ月間と僅かな時間でしたが、非常に多くのものを勉強させていただきました。ありがとうございます



金沢大学附属病院
杉原 史紘 先生

浅ノ川総合病院研修医2年目の坂上です。

1ヶ月間、地域医療として輪島病院で研修をさせていただき、皆様には大変お世話になりました。私は整形外科への進路を決めているため、この9月が内科研修の最後の1ヶ月となりました。内科の総まとめ、という形をとれるほど内科の知識も対応力もないため、先生方や外来・救急の看護師の方には頼りきりの1ヶ月となってしまいましたが、今後の病棟や当直での対応にしっかり結びつく経験をさせていただけたと感じています。どの職員の方々も優しく丁寧に接して下さり、とても感謝しております。改めまして、1ヶ月間本当にありがとうございました。



浅ノ川総合病院
坂上 灯 先生



9月の1ヶ月間、輪島病院で研修をさせていただきました。こちらの病院では、救急、内科外来、当直、入院管理を経験させていただきました。先生方やスタッフの方々に優しく指導していただき、とても実りのある研修となりました。限られた医療資源の中でどうやって患者さんの生活や希望に沿った医療を提供していくかということを学ぶことができました。

また、1日ですが舩倉診療所の見学もさせていただきました。普段はコメディカルの方がやってくださることも医師1人で対応する必要があり、普段はみることのない医療の現場をみることができ貴重な経験となりました。1ヶ月という短い間でしたが本当にありがとうございました。



金沢医療センター
沼田 俊也 先生

オカリナコンサートがおこなわれました♪

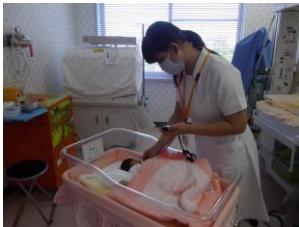


7月19日に輪島病院ロビーにて、オカリナコンサートが開催されました。「オカリナサウンズのとの風」をお招きし、「学生時代」や「若者たち」などを演奏していただきました。コンサートには入院患者様も多く参加され、ロビーの座席が満席になるほどの大盛況でした。懐かしいメロディーとオカリナの優しくあたたかい音色にとても感動されていました！

★ふれあい看護体験の様子をご紹介します★

5月23日にふれあい看護体験がおこなわれました。5人の学生さんが品川院長から辞令交付を受け、白衣で看護体験をおこないました。各病棟で、赤ちゃんの心音を確認したり、患者さんの髪を乾かしたりと、実際に看護師さんがおこなっている業務の体験をしていただきました！今回の体験を通して、医療の仕事を知り、将来、輪島病院で働いてくれる日が来てくれると嬉しいです。

★3階西病棟での様子★



★療養病棟での様子★



★地域包括ケア病棟での様子★



★4階東病棟での様子★



「脳卒中市民公開講座」

～脳卒中の治療からリハビリまで～

能登脳卒中地域医療協議会主催の市民講座を開催します！！脳卒中にはいくつか種類がありますが、大きくは脳の血管がつまる「脳梗塞」と、脳の血管が破れて出血する「脳出血」や「くも膜下出血」に分けられます。日本における脳卒中の患者数は約150万人といわれ、毎年25万人以上が新たに発症していると推測されています。「寝たきりになる原因」の3割近くが脳卒中といわれており、患者さんや家族の生活に大きな影響をもたらしていることがうかがえます。私たちの生活に身近な疾患である脳卒中の最新の医療・リハビリテーションについて講演されますので、ぜひご参加下さい。

【日時】2019年11月16日(土) 14:00～16:00

【会場】市立輪島病院ロビー

【内容】①講演「脳卒中治療の進歩」

講師 公立能登総合病院

脳神経外科部長 喜多 大輔 先生

②講演「脳卒中リハビリの進歩」

講師 恵寿総合病院

副院長 川北 慎一郎 先生



～編集後記～

今年も残すところ3ヶ月となりました。暑い日が続いていたかと思えば、もう秋を迎え、冬が近づいてきています。あっという間に過ぎゆく日々を、丁寧に大切に過ごしていきたいものです。体調を崩さないよう、お身体にお気をつけください。

《地域医療連携室職員スタッフ一同》

